



断熱材を施工し、窓にはペアガラスを採用。床暖房も備えることで、家中温度差のないポカポカ空間を実現している。「温度差がないので、ひとつの部屋に閉じこもって過ごすようなことがなく、家事もラクラクです」と奥様。一方、「風呂あがりに寒くないのもいいですね」とご主人は話す。また、夏はリビング側とDK側の引き込み戸を開け放せば、心地よい風が家中を通り抜けるオープンひと続きの空間として活用できる。



**BEFORE**



DK

ダイニング奥のドアからは、もともとあった通路を活かして両親が住む母屋へつながっている。一方、キッチンや浴室などは、それぞれの世帯に備えることで、つかず離れずの距離感を保ちながらお互いに助け合う暮らしを実現している。



階段

階段と吹き抜けにより、暖かな空気は2階にまで届く。また、このようにオープンに開かれた空間は、どこにいても家族の存在感を感じることができ、自然とコミュニケーションを育んでくれる。

**AFTER**



梁の構造美を活かした2階ホール。現在は、多目的のルームとして活用しているが、将来は間仕切りを設けて子供部屋としても利用できる。また、2階にはご主人の念願だった書斎も設けることができた。



多目的のルーム



**家族の宝物を大切に  
開かれた空間設計を実現**



Y邸の梁のようにリフォームでは、常にその家、その家族の宝物(大切にしている空間や物・その家の特長)を把握し、それを活かした設計ができるよう心がけています。また、明るく開かれた空間づくりも大切にしています。

BGM建築設計 ●一級建築士 馬場 弘勝さん(右)  
●一級建築士 源野 統夫さん(左)

- 家族構成/30代夫婦十子供1人
- リフォーム面積/120.64㎡(36.49坪)
- 延床面積/120.64㎡(36.49坪)
- 築年数/約50年
- 工事期間/約60日
- 種別/一戸建て
- リフォーム費用/約1,500万円

- 設計・監理/BGM建築設計
- TEL/076-248-2040
- 住所/石川郡野々市町栗田1-118
- URL/http://www2.ocn.ne.jp/vava/
- 施工エリア/石川県全域
- 施工/(有)馬場建設

トイレはご主人の希望から男性用便器も備え、車いすでも余裕の広さに。また、床はすべて段差のないリアフリーとなっている。「ベビーカーの移動もスムーズで、常に子供を連れて様子を見ながら家事ができるので安心」と奥様。



トイレ

この家の顔でもある大きなムクの玄関ドアはオーダーメイドで実現。また、ご主人のお父様が屋根をこまめに手入れしてきたことで、梁や柱など構造の傷みは全くなかったそうだ。



# 築50年の納屋を住まいへ

家族の思い出をつなぎ、育てる  
「梁」を暮らしの真ん中に

白山市●Yさんの住まい

江戸の末期から建つ母家に、寄り添うように並ぶ納屋。ここが今回のリフォームの舞台です。落ち着いた雰囲気の外観を眺め玄関を入ると、開放的な吹き抜けの奥から立派な梁が訪れた人を迎えてくれます。納屋を残すきっかけともなったこの梁。「当初は壊して住まいを新築することも考えたんです。でも、「あの納屋の梁は子供の頃に自分で皮をはいだんだよ」という父の言葉が胸に残っていて。壊すよ

りも活かしたいと思ったんです」とご主人。とは言うものの、納屋は居住空間としては造られていないため、隙間風がひどく窓も少なく暗かったそうです。そこで床・壁・天井に断熱材を施工し、1階全体には床暖房を採用。「おかげで寒かった今年の冬も家中暖かく、子供も喜んでハイハイをしていました」と奥様。一方、玄関の吹き抜けには大きな窓を、リビング・DKにもそれぞれハイサイドライト

を設けることで、吹き抜けからあふれる光は家中に広がります。「しかも夜、仕事から帰ってくる」と吹き抜けの窓からあんどんのように光が漏れて、照らされた梁もまた味があつていいんですよ」と話すご主人は、この瞬間に、我が家を持ったという実感を再認識するそうです。「家族の思い出や歴史が詰まった梁などは、お金では変えないもの。長く大切にしていきたい」と子供にも残していきたい」と

ご夫婦。この梁とともに、家族の歴史や思い出はもちろん、物を大切にするという心も受け継がれていくはずですよ。



玄関

↑「お客さんが来ると、必ず吹き抜けを見上げて『立派な梁ですね』なんて言ってくれるんですよ」と奥様。またこの梁は、ハイサイドライト越しに、リビングやDKからも眺めることができる。  
←吹き抜けに設けた大きな窓からあふれる光は、2階から玄関、そしてハイサイドライトを通して各部屋までを明るくしてくれる。